

# あそぼう

人と人、  
人と社会をつなぐ

vol.  
111

令和4年11月1日発行  
育成会ノート



## 目次

- P2～3 ▶ 令和4年度 兵庫県子ども会育成者大会
- P4 ▶ 子ども会の活動報告
- P5 ▶ 兵庫県立図書館より  
兵庫県子ども会連合会主催～イベントのお知らせ～
- P6 ▶ 兵庫県共同募金会より
- P7 ▶ キzzaニア甲子園より
- P8 ▶ 兵庫県子ども会連合会 公式アプリはじめました！

子ども会の皆さまへ  
このノートは

-  かならず読んでください
-  日常活動で活かしてください
-  ファイルに残してください
-  各戸回覧してください



令和4年度(2022年度)

# 兵庫県子ども会育成者大会



基調講演

## 「優しさある大人の関わりとは」 ～子どもたちの20年後のために～



「今どきの子どもは・・・」いつの時代も聞こえてきますが、その子どもたちを育てているのは『大人』。あつという間に社会へ飛び込んでいく子どもたちのために、私たち大人ができることを、一緒に考えてみませんか？

講師

あそびとお話のデリバリー ドコデモ代表 **榎本 英樹** さん

### プロフィール

2022年4月～あそびとお話のデリバリー『ドコデモ』として講師業をスタート  
これまで体験した様々な『まなべるあそび』を基に、子育て学習・支援センター、社会福祉協議会、小・中学校、高齢者大学など様々な団体、施設からの依頼で講演会、親子あそび、グループワークなどを実施。共に体験し、感じるスタイルが参加者や周囲の共感を得て講演会は依頼が多く、自治団体、各教育機関など全国に広がる。

近年ではレクリエーション研修や孫育て講座、地域リーダー養成など高齢者大学やシニア層の団体からの依頼も多く受けている。

- 関西福祉大学レクリエーション実践論講師
- 龍野北高校看護専攻科レクリエーション概論講師

とき: **11月12日(土) 12:30～15:30**(受付12:00～)

ところ: **神戸クリスタルホール**(神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー3階)  
「JR神戸駅より徒歩3分」



12:30	開会
13:00	講演会(講師:榎本 英樹さん)
14:30	表彰式 県知事表彰、県社協表彰、県子連表彰 他 永年子ども会活動を通じて様々な功績がある個人や団体を表彰
15:30	閉会

※社会情勢等、都合により当日プログラムを変更する場合があります。

申込方法 右のQRコードからお申込みください。

問い合わせ 一般社団法人兵庫県子ども会連合会

TEL 078-221-4081 Email [hyogo@kodomo-kai.or.jp](mailto:hyogo@kodomo-kai.or.jp)



主催 一般社団法人 兵庫県子ども会連合会

後援 兵庫県、兵庫県教育委員会、公益財団法人兵庫県青少年本部、  
社会福祉法人兵庫県社会福祉協議会、公益社団法人全国子ども会連合

来る11月12日(土)、神戸クリスタルホールにて「令和4年 兵庫県子ども会育成者大会」を実施します。基調講演でご登壇いただく【あそびとお話のデリバリー ドコデモ】代表の榎本英樹さんから、家庭や地域、教育現場などで子どもたちに関わる「大人」に向けて、メッセージをいただきました。

## 『大きくなったら、何になりたい?』 …これに違和感ないですか?

あそびとお話のデリバリー ドコデモ代表 榎本 英樹

『講師業』という、一般的に聞きなれない仕事をしています。講師と一言と言っても、それはそれで多種多様。私に依頼をしてくださるのは、子育て支援センターやPTA、幼稚園、小中高校などの学校や教育委員会、子ども会、そして高齢者大学や老人クラブ、社会福祉協議会などなど。少年院や結婚相談所からもお受けしています。依頼内容は講演やあそびの実技指導、レクレーション、キャンプ指導、地域リーダー養成、仲間作りなど。教育系ピン芸人といったイメージでしょうか。

どの場でも共通してお伝えしているのは『育ちにあそび心を』ということ。『育つ』と言っても子どものみを対象としている訳ではなく、親・地域・仲間などなど老若男女の育ちに対し、少しお手伝いができればと考えています。

自分の子どもの頃をふりかえると、まさか今のような仕事をするとは想像もしていませんでした。小学生の頃は学校から帰ると宿題もせずに公園で友だちと野球をし、神社でひたすらアリジゴクを取り、田んぼのカブトエビを探しまくり…よくいるタイプの子もだったと思います。中学校へ進み、なんとなく市内の高校へ。大学受験に失敗し一浪。その後たまたま合格した大学へ入学。しかもなんとなく法学部。

「将来の夢は?」なんて聞かれても「特に…」としか答えられない若者でした。そのような状態なので、就職も大学時代にキャンプボランティアとしてお世話になっていた団体へ、繰り上がり就職のような形で入職。もちろんその団体での経験が、今の講師業のベースにはなっているのは、まぎれもない事実です。ただなんとなく仕事をしていたのも事実です。

「ん?俺って何がしたいんやろ?」…そんな想いが巡ってきたのは26~27歳頃。遅ればせながら、ようやく講師業という道への一步を踏み出し始めました。

この執筆をしながら、私自身の過去を振り返って

ますが、『偶然』出会った人たちが、『偶然』キャンプや野外活動系の方々と、そこで多くの刺激を受けながら、いつの間にか人の役にたつ楽しさに気付いていきました。本当に『偶然』と『流れ』の中で、今の講師業にたどり着いたのだと感じています。

NPO在職中、就職希望者の面接をしたことがありました。「志望動機は?」と尋ねると、その若者は「NPOで働きたいのです」と答えました。「ん?なぜNPOで働きたいの?」と聞くと、「なんかNPOって、いい感じじゃないですかあ」と… この若者の答えを、どう感じますか?

今も昔も「大きくなったら、何になりたい?」とよく問われます。中高生になると「どんな仕事に就きたいのか」と聞き方が変わります。おそらくこの若者も、聞かれ続けたのでしょう。でも彼は『どんな人たちのために、どんな役に立ちたいのか』という考えには至らなかったようです。

どんな仕事に就きたいかを具体的に答えられることよりも、『どんな人たちのために、どんな役に立ちたいか』を考えることのほうが、大切ではないでしょうか? 子どもたちがそのような想いに至る為には、多くの出会いと様々な体験が必要です。その中で感じる、人の役にたつ『楽しさ』や『喜び』を存分に経験して欲しいと思います。

勉強も習い事も職業も…大人は子どもたちに早い結果を求めてしまいがちですね。大人に求められて、無理に絞り出した子どもたちの結果。どうせ続きませんよ(笑) 大人は『出会い』と『体験』のしかけ作りに徹して、じっくり見守っていきませんか?



ご自身も子育て中のパパとして、またボランティアや野外活動を通して、多くの子どもたちの成長を見守ってこられた榎本さん。育成者大会では、そのご経験を基に、「優しさある大人の関わり」についてご講演くださいます。たくさんの方々のご参加をお待ちしております。

## 稲美町子ども会育成協議会

令和4年5月21日(土) 参加者44名

「いきいきとした  
子ども会活動のためのレクレーション」

講師 浅見 真一さん

初対面の保護者らが子ども会の活動理念を協議することで、自分の気持ちを改めて確認する機会となりました。

こういう機会は少なくなりつつあり、他者とのコミュニケーションから生まれる創造力の発見にも気づききっかけとなったのではないのでしょうか。

今後、子ども会活動の内容を企画する際に、今回の研修会で学習したことが活かされることを願っています。



## 小野市子ども会連絡協議会

令和4年9月14日(水) 参加者41名

## 「バルーンアート教室」

講師 バルーンパフォーマー  
キャサリンさん

この2年間、新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な行事を中止してきました。また、共働き家庭の増加などにより、子ども会行事全体の負担軽減策も検討する中での、オンライン指導者等研修会でした。オンライン開催は初の試みでしたが、それぞれのご家庭でお子さんと一緒に参加していただくことができ、楽しかったとの声をたくさんいただきました。新型コロナウイルス感染症の終息の目途が立たない中、中止だけではなく、できることを探りながら行うという新たな方向転換ができたように思います。



ご利用ください!!

## 「子ども会活動振興講師団 派遣制度」

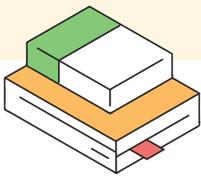
兵庫県子ども会連合会では、子ども会活動の在り方や指導技術、子どもを取り巻くいろいろな課題についての研修会や学習会の実施を積極的に支援しています。

そのひとつが「子ども会活動振興講師団 派遣制度」です。

地域づくりや野外活動、防災、イベント企画など、様々な分野で活躍中の講師を派遣して、子ども会活動をサポートしています。

詳しくは各市町子ども会事務局までお問い合わせください。





# 兵庫県立図書館だより



## 1 県立図書館で、中学生・高校生が職場体験

兵庫県教育委員会では、子どもたちの豊かな人間性や社会性を培い、自分の果たす役割や必要性を自覚させ、学ぶ意欲等を喚起するため、児童生徒の発達段階に応じた体系的な「兵庫型体験教育」に取り組んでいます。

兵庫県立図書館でも、インターンシップやトライやる・ウィークの受け入れを通じて、子どもたちの「働くこと」への関心・意欲を高め、社会人・職業人としての基礎的・基本的な資質を高めることへ貢献しています。

今年度は、8月23日(火)から8月26日(金)の4日間、6名の高校生をインターンシップで受け入れ、カウンターでの貸出・返却作業や、図書の展示作業、寄贈本の仕分け、雑誌の装備・配架、本にブックカバーをかける(透明なビニールシートを表紙に貼り、本の汚れ等を防ぐ)作業などを行いました。



インターンシップ生×兵庫県立図書館  
妖怪 怪異 いい感じ  
11月6日(日)まで

皆さん、仕事の多さに戸惑いながらも、目に見えない業務の重要性や利用者目線で考えることの大切さを学び、自分の将来について考える良いきっかけになったようです。

6人が企画から選書、展示までを行った「妖怪 怪異 いい感じ」は、絵本や児童書から事典や図鑑、明石市人丸町の柿本神社にまつわる奇談などが書かれた資料(日本の伝説)など幅広い分野の本が並び、大人から子どもまで楽しめる内容です。

また、11月8日(火)から11月11日(金)の間、トライやる・ウィークで中学生8人が県立図書館で活動します。図書館での様々な体験が、未来を担う子どもたちの成長に役立つことを願っています。

## 2 親子で参加するおすすめ企画

**しよくぶつ探検**  
～松ぼっくりや綺麗な葉っぱなど、  
宝探しに出かけよう～

令和4年**11月12日(土)**  
13:30～15:30

明石公園で松ぼっくりや綺麗な葉っぱなど、  
自分だけの宝物を探しにでかけよう!

集めた葉っぱは、図書館の本で調べたり、  
しよくぶつ博士に聞いてみよう!!

親子での参加、お待ちしております。



開館時間 9:30～18:00

休館日 毎週月曜日・毎月第3木曜日・年末年始(12月29日～1月3日) 特別整理期間(6月頃1週間程度)

アクセス JR明石駅、山陽明石駅で下車、北へ800メートル(明石公園内)

当館に専用駐車場はありません。お車でお越しの際は、公園内または近隣にある有料駐車場をご利用ください。

ホームページ <https://www.library.pref.hyogo.lg.jp>



### 兵庫県子ども会連合会主催

～イベントのお知らせ～

詳細はHPをご覧ください。

<https://www.kodomo-kai.or.jp/hyogo/>

11月	12日(土)	兵庫県子ども会育成者大会(神戸市)
	23日(水・祝)	ふるさと兵庫のお米を知ろう!(宝塚市)
12月	11日(日)	兵庫県子ども会オセロ大会(神戸市)
	17日(土)	けん玉にチャレンジ!(香美町)
1月	22日(日)	けん玉にチャレンジ!(洲本市)

# 助け合い 広がる つながる 赤い羽根

兵庫県共同募金会マスコット  
あかはねちゃん



「赤い羽根」でおなじみの共同募金運動が10月よりスタートしています。この運動は、戦後間もない昭和22年に、「国民たすけあい運動」として始まりました。社会の変化の中、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域の課題解決を支援する、「じぶんの町を良くするしくみ」として、70年以上にわたり取り組みが続けられています。



## 赤い羽根共同募金って？

赤い羽根共同募金は、県内の福祉活動を支援する地元に根ざした募金です。

お寄せいただいた募金は、地域における福祉の推進を図るため、県内の社会福祉施設やボランティア団体などのさまざまな福祉活動に配分して役立てられるほか、大規模災害時に被災者を支えるための準備金として積み立てられます。

令和4年度の配分計画額 **698,483,685 円**



## 募金へのご協力方法

### ご家庭・職場で

ご家庭や職場を訪問させていただき、寄付を呼びかけています。

### 学校・幼稚園・保育園(所)で

児童・生徒・園児の皆さまに募金を呼びかけています。

### オンラインで

インターネットを通じて、クレジットカードやネットバンクの口座からのご寄付をいただけます。

ふるさとサポート募金

**ふるサポ**

赤い羽根共同募金



## 共同募金はこのように使われています！

※令和3年度配分事業より



一人暮らしの方を民生委員と小学生が訪問



困窮する家庭に食品を届ける活動



乳幼児とその家族を対象にクリスマスコンサートを開催

共同募金に関するお問い合わせは、ご地元の市区町共同募金委員会(事務局:市区町社会福祉協議会)か、兵庫県共同募金会までお寄せください。

社会福祉法人  
**兵庫県共同募金会**

〒651-0062 神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター5階  
TEL: 078-242-4624 FAX: 078-242-4625  
E-mail: info@akaihane-hyogo.or.jp  
ホームページ: <http://www.akaihane-hyogo.or.jp/>



キッズニア甲子園をご利用の際は、子ども会育成カード【SHOWN CARD】をご利用ください。  
※要予約 TEL:0797-33-5489 (平日10:00~18:00)



**KidZania**  
Koshien

## キッズニア甲子園へ行こう!

キッズニア甲子園はこども達が職業体験や社会体験にチャレンジし、楽しみながら働くことの意味や社会のしくみを学ぶことができる「こどもが主役の街」です。キッズニア体験を通して、こども達が主体的に考え、選択し、行動することによって「気づき」が生まれ、その「気づき」は、自分らしく生きるために重要な「生きる力」を育みます。

### キッズニアの“ここがいいね!” POINT



#### 「楽しさ」と「学び」を同時体験 エデュテインメントタウン



楽しみながら社会のしくみを自然と学べる!



#### チームワークを学ぶ こども同士の交流

対象年齢は3歳から15歳まで。チームワークの重要性や、相手の意見を尊重する大切さなどを自然に習得できる!



#### 経済のしくみを体感 専用通貨「キizzo」

キッズニアの街では、専用通貨「キizzo」が流通。仕事をするとお給料としてキizzoがもらえ、貯めたキizzoで買い物をしたり、サービスを受けたりすることができます!



### お客さまのキッズニア体験エピソード

#### 自分ができる!

家では食事も着替えも「やってー」とあまえてくる3歳男児。キッズニアは親が手伝えないからもしかしいけど、こんなに近くから新たなことに挑戦する姿を観察できる機会はなかなかない。人の話をきちんと聞いて周りの様子をみながらできた時の「どや顔」とお仕事が終わって出てくる時の「自信に満ちた顔」は宝物です。

(園児 SOUさん)



Salad Shop

#### はじめての銀行預金

はじめて銀行口座を開きました! 自分たちだけで大人のひとと話してお財布とキャッシュカードをもらい、どこか誇らしげな顔を見せる2人はいつもよりお姉さんに見えました。仕事をしてお給料をもらったら銀行にお金を預ける。最近ではキャッシュレス化でお金の動きが目に見えないので、貴重な体験をさせていただきました。

(園児 双子のs&mさん)



#### 異年齢との体験でちょっと大人に



Courier Service

はじめて会う、様々な年齢のこども達と同じグループで仕事をするので、最初は緊張している様子でした。準備の時から、自然と自分より年齢の低い子には手伝ってあげたりして、我が子ながら感激しました。仕事が始まるとスタッフさんの話を真剣に聞いて、見様見真似で一生涯命に取り組んでいます。帰り道、「ママ、連れてきてくれてありがとう」と目を輝かせる娘。他ではなかなかできない体験ができて感無量でした。

(中1 はなさん)

#### プロフェッショナルな仕事ぶりに感謝



Soap Factory

こどもがまるでその企業の従業員のように接してもらっている様子を見て驚きました。人と関わるのが苦手な息子を心配していたのですが、制服を着た瞬間に目が輝きだし、堂々と仕事をしていたので安心して見届けられました。スタッフさんの「ものづくりはトライアンドエラー! 諦めずに楽しく挑戦し続けてください!」の声を聞き、感銘を受けました。体験して学ぶことの大切さを実感し、息子にも様々なことを体験・体感してもらいたいと思いました。(小4 ふみひこさん)

【住 所】兵庫県西宮市甲子園八番町1-100 ららぽーと甲子園  
【営業時間】〈第1部〉9:00~15:00 〈第2部〉16:00~21:00 【定 休 日】不定休  
【アクセス】阪神電車甲子園駅より南へ徒歩14分

キッズニア甲子園 検索

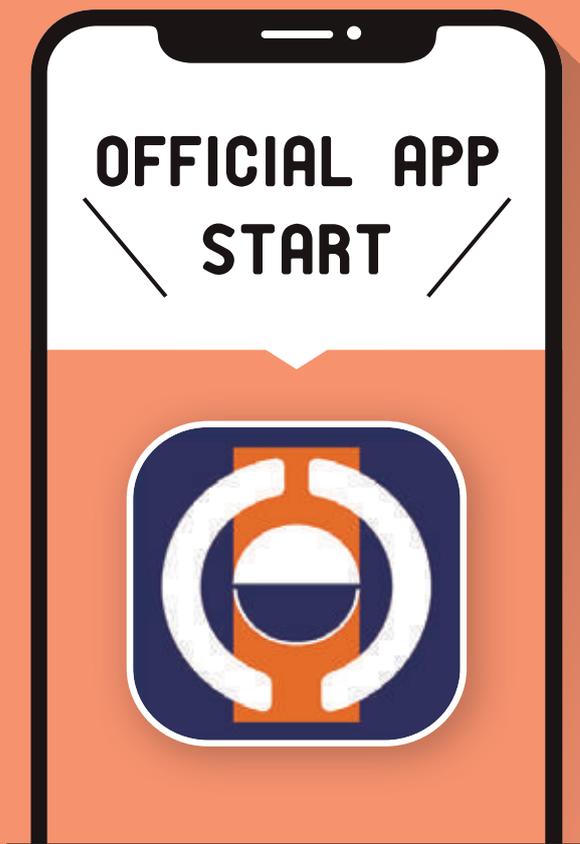
<http://www.kidzania.jp/koshien>

© KidZania



# 兵庫県子ども会連合会

公式アプリはじめました!



最新情報を

いつでもどこでも

あなたのスマホに!

ダウンロードしたら、  
プロフィールを入力!

プロフィールを入力し、位置情報と  
プッシュ通知をONにすると、あなたに  
ぴったりのお得な情報が届きます。

アプリダウンロードはこちら ▶



QRコードよりiPhone/Android 共通でダウンロードできます。



子どもeye

10月に丹波篠山市にて開催した「ふるさと兵庫のお米を知ろう!」では、兵庫県内でとれた8種類の新米を食べ比べ、米の栄養価などを知るとともに、日本の主食を見直す機会となりました。私が小学生の頃、給食といえばパンでしたが、今はご飯の割合の方が多いとか。地産地消を

意識しての郷土料理が献立に加わるなど、時代とともに給食も大きく変化しています。食べることは生きること。炊き立てのご飯に目を輝かせていた子どもたちの姿に、未来の日本を重ね合わせて「育成会ノートvol.111」をお届けします。